

同志社国文学

第 21 号

- 源氏物語 交情の時空とその変容……………小 島 繁 一 (1)
——やつし・まどひ・あげぐれ——
- 『源氏物語』にみる物語論理……………松 田 薫 (15)
——女三宮降嫁をめぐる——
- 『源氏物語』幻巻における「大空を」の歌について…橋 本 昌 代 (33)
——「まぼろし」を中心に——
-
- [視点] キカイと言語……………玉 村 文 郎 (44)
-
- 「犬」を読むために……………堀 部 功 夫 (46)
- 中野重治論ノート 二……………岸 健 治 (57)
——《歌のわかれ》——
- 「真下飛泉伝」の試み……………宮 本 正 章 (76)
——「戦友」成立を中心として——
- 会員編著書紹介…………… (92)